

104-130

問題文

アルコールの中毒と代謝に関する記述のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. エタノールの代謝によって生じるアセトアルデヒドにより、頭痛や悪心、嘔吐などが引き起こされる。
2. 欧米人に比べて、日本人ではアルデヒド脱水素酵素(ALDH)の活性が低い人の割合が高い。
3. アルコール依存症の患者は、ウェルニッケ脳症などのビタミンB₁ 欠乏症を起こすことがある。
4. メタノールの眼毒性は、メタノールがギ酸に代謝されることによって低減される。
5. メタノール中毒患者の治療にエタノールが用いられることがある。

解答

4

解説

選択肢 1 ～ 3 は妥当な記述です。

選択肢 4 ですが

メタノール大量投与の結果、ギ酸の蓄積、代謝性アシドーシス、眼毒性などが発現することが知られています。「メタノール→ギ酸 で、毒性が低減」ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

メタノールより、エタノールの方がアルコール脱水素酵素に対する親和性が高いことからエタノール投与により、メタノールの代謝を抑制することにより、治療効果が期待されます。

以上より、正解は 4 です。

類題